

ホームページへの掲載	
済	2月28日 掲載

## 岐阜県立山県高等学校

学校長 翠 雅司  
 学校住所 岐阜県山県市中洞44-1 電話 0581-52-1551

- 1 会議の名称 岐阜県立山県高等学校評議員会 (第2回)
- 2 会議の構成
 

委員	江川 和志	2期目	
	鷺見 明俊	1期目	
	村瀬 文	3期目	
	山口 正芳	1期目 (ご欠席)	
	山本 義明	1期目	(委員名は五十音順)
学校側	神原 綾子	P T A会長	
	翠 雅司	校長	
	浅野 和道	教頭	
	中島 英夫	事務長	
	笠原 常豊	教諭 (教務主任)	
	各務 憲之	教諭 (生徒指導主事)	
	岩井 浩光	教諭 (進路指導主事)	
- 3 会議の目的 岐阜県立山県高等学校の学校運営について、地域住民や有識者から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進することを目標とする。
- 4 会議の開催
 

日時：平成29年2月16日(木) 9:30~11:30  
 場所：山県高等学校 校長室  
 出席者：委員4名と学校側7名が出席、委員1名欠席(会議録送付)
- 5 会議の概要
 

9:30 学校長挨拶  
 教頭より 日程及び資料について説明  
 学校評価アンケートの結果について説明  
 9:40 成果と課題について各分掌の自己評価報告  
 報告1 教務部、生徒指導部  
 9:50 授業参観(第2限)  
 10:20 各部活動部長による年間活動報告プレゼンテーション  
 10:40 成果と課題について各分掌の自己評価報告  
 報告2 進路指導部、家庭・地域との連携  
 学校関係者評価および意見交流

### (1) 成果と課題について各分掌の自己評価報告

#### ●学習指導について 教務部

各教科の習熟度別授業や少人数授業が、学習理解につながっていると評価されている。個に応じた指導についても、否定的な回答が徐々に減少していることから、取り組みの効果が表れているものと感じている。しかし、学習実態調査から、家庭学習への取り組みは悪く、家庭での学習習慣を身に付けさせる指導が必要である。山高カレンダーは、他にあまり例のない本校独特の刊行物であり、利用状況についても大変評価が高い。次年度も作成することとしているので、ぜひご活用を。

●生徒指導について 生徒指導部

ふさわしい服装、頭髪等の指導については厳しい評価となっている。シャツ出しよりもネクタイ・リボンや襟の開放などだらしないところをしっかりと直させて行きたい。いじめ対応については、見えない部分も多いが、理解していただいている。個人ロッカーの活用が、上級学年ほど下がる傾向にあり、盗難は数としては少ないが、0(ゼロ)ではないので有効活用を指導していく。

●進路指導について 進路指導部

進路情報の提供や、進路希望へのアドバイスなど肯定的な意見が多く、昨年度より向上した。また、今年度実施した3年生の進路決定者による体験報告は、直接の先輩ということもあり真剣な取り組みであった。進路ガイダンスは充実してきている。進学、就職については成果が上がってきているが、応募書類の準備に遅れがあった。進路相談会への参加者も増加している。3年生の進路未定者は、資料から変更があり、未定者9名が5名となっている。

●家庭・地域との連携 (浅野)

ホームページの更新やメール送信回数は増えているものの、学校からの配布物は保護者に届かなくなってきている。便利さが逆に、生徒に責任をもって行動させるための指導には沿っていないようである。PTA総会やPTフォーラムの参加率は改善が見られない。地域との交流が新聞記事になったので、資料末に添付した。デュアルシステムの紹介と山高MIRAI(未来)プロジェクトの紹介をした。生徒や保護者への通信配布には、指導方法も含め検討する。

(2) 学校評議員からの意見 (学校関係者評価)

○意見1

分割授業では、それぞれの教員の特徴がよく出ている。私語は女子に見られたが、少人数のためか広がりは見られない。授業はよくやっていた。部活の発表もしっかりできており、この取り組みが面接など自分のキャリアに活かされることを、もっと知らせるべきだ。挨拶も同じように社会生活につながる。

○意見2

少人数で丁寧に教えている。英語の授業は発音が良く、自分の頃にあんな授業を受けていたらもっと英語が好きになっていた。部活動の参加人数が少ないことが、非常に気になる。PTA関連行事への出席が少なく、保護者の関心が低いのは残念である。

○意見3

授業における教員の真剣さが伝わってきた。手作りの教材に手間がかかっている。分割されているクラス間で、授業の進度が同じで、しっかり連携が取れている授業であった。PTフォーラムの参加率が低く残念である。部活動人数が少なく、これ以降維持できるかが心配される。いろいろ選択できるとよいのだが。

○意見4

良い意味で授業が成立している。プリント等が机上にあり、整然とした雰囲気の中で授業が進んでいる。以前はプリントが飛び交うなど、成立していないこともあった。進学校と変わらない授業態度であった。服装指導や教育相談への生徒の満足度が上がっているのは、教員の役割分担などを含め、意思疎通が図られているのだろう。生徒も注意されるばかりでは嫌になってしまう。分割授業の教室で、教科担任によって机列がまちまちである。年度当初にしっかり指導する必要がある。地域との触れ合いは、部活動を含めて高評価である。ただし部員が少ないので、クラス減になってしまうと厳しい。部活動の数を減らすことも必要になるかも。

○意見5

シャツ出しなどに対する服装指導には、PTAからの働きかけも必要。HP等を活用したり、PTAからも発信したりするとよいのでは。しつけの80%は保護者の責任だと思う。

○意見6

わかりやすい言葉で話されていて、授業を受ける姿勢がさらに良くなっている。また、生徒への呼びかけにも工夫があり、他の学校にはない授業展開である。高校へ入学後、授業がよく分かるようになったという声を聞く。PTAとして発信しているが、保護者も両極端で、子どもに無関心な保護者も多い。高校生は何でも一人でやっていると考える保護者がいるのも事実である。

P Tフォーラムの内容はとても良いので、入学式の時にしっかりと話していきたい。学校のこと  
がわからない保護者ほど、より多く学校へ来てもらいたい。学校保健委員会の報告では、授業欠  
課のシステムが確立され、保健室利用者が減ったと聞いた。

○意見 7

行事の良さを、来校した保護者からの口コミで拡げていく。誘い合わせて来てもらえる方向で。  
L I N Eで誘うなど、現実的な方法も考えるといいのでは。

○意見 8

紙ベースの宣伝だけではなく、HPやメール配信などによる、事前の講師紹介もいいのではな  
いか。

6 会議のまとめ

校長より

本日は大変お忙しい中、この会にご出席いただき、貴重な意見をありがとうございました。本  
日いただいたご意見を、次のことを考える課題として、今後の指導に生かしていきたいと思いま  
す。魅力ある学校づくりに向けて、山高 MIRAI (未来) プロジェクトの取り組みが始まりました。  
この学校の魅力化や活性化を地域とともに考えていきたいと考えておりますので、今後ご意見  
をいただければと思います。